

2021



月号

ぶうげん  
びりあ

No.327



ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

## 火星が出てゐる

校長 新妻 茂

明けましておめでとうございます。

1月7日には、東京都の新型コロナウイルス感染症新規感染者数が2400人を超えてしまいました。1月2日には一都三県の知事が国に対して緊急事態宣言の発出を要請しました。これを受けて国は1月7日、一都三県に対し緊急事態宣言を発出しました。しかし、この先どうなるのか見通しがなかなか立ちません。

そんな状況のおり、高村光太郎の詩「火星が出てゐる」を読み返してみました。抜粋ですが紹介します。

火星が出てゐる

高村光太郎

火星が出てゐる。

要するにどうすればいいか、といふ問いは、  
折角たどった思索の道を初にかへす。  
要するにどうでもいいのか。  
否、否、無限大に否。  
待つがいい、さうして第一の力を以て、  
そんな問に急ぐお前の弱きを滅ぼすがいい。  
予約された結果を思ふのは卑しい。  
正しい原因に生きること、  
それのみが淨い。  
お前の心を更にゆすぶり返す為には、  
もう一度頭を高くあげて、  
この寝静まった暗い駒込台の真上に光る  
あの大きな、まっかな星を見るがいい。

「どうでもいいのか」という問いには、一番の力を以て弱さを滅ぼせと言っています。そして、予め分かっている結果を思うのは卑しいことです。正しい原因をよく考えてきちんと筋を通すことが淨いことなんですよと言っています。

コロナ禍の今、そしてその後の社会はどうなるのか、見通しがもてないからこそ正しい原因を考え、独立独歩の自分の頭で考えることが必要なのです。世の中、デジタルトランスフォーメーションが盛んに言われています。「社会のデジタル化」が組織・社会の変革をもたらし、よりよい方向に向かっていくという考え方ですが、それだけでいいのでしょうか。人間は古来から星空を眺めながらいろいろな思索を重ねてきました。原点に立ち返ってじっくり考えることが必要だと思った年頭でした。

## ロードレース大会

小学校担当

雨が降る日が続き、1度は延期になったロードレース大会。本番は、気持ちの良い天候の中、大会を実施することができました。長距離を走ることが得意な子もいれば、苦手な子もいますが、一人ひとりが最後まで諦めず、粘り強く走る姿を見せてくれました。

1・2年生は校庭、3～6年生は校外を走りました。1年生は3分間走、2年生は5分間走でした。初めての挑戦に緊張でいっぱいの様子も見られましたが、一生懸命走り、練習の成果を発揮することが出来たようです。練習では、それぞれが目標を決め切磋琢磨していました。3～6年生は、自分の力を発揮できる距離を考え、走る距離を選択しました。初めての距離に挑戦する子、昨年度と同じ距離に挑戦し記録を伸ばそうとする子。今までの経験を振り返りながら目標を決めたり、友達とアドバイスをし合ったりして練習に励んでいました。目標達成に向け、体育の時間だけでなく、朝や放課後、休みの日に練習する姿も見られました。また、本番では、自分の走りだけでなく、友達の応援にも力を入れていました。お互いに練習を頑張る姿を見ていたからこそ、できた応援があったように思います。目標に向けて頑張る良さや、達成感を味わうことが出来た子がたくさんいました。行事を通して、また1つ成長した姿を見せてくれた子供たちです。

ロードレース大会を行うにあたり、児童・生徒の体調管理や当日の安全確認、ご声援、交通規制等、ご理解、ご協力いただいた保護者・地域の皆様、ありがとうございました。

## ロードレース大会

中学校担当

学芸会が終わり、11月からロードレース大会に向けた練習が始まりました。中学校の体育の授業では、「25分間走」を行いました。練習開始日、いつもにぎやかな生徒たちの雰囲気の違いがありました。「先生、本当に走るんですか」と目で訴えてくる様子を感じながらも、いざ練習が始まるとみんな真剣に走る姿に感心するとともに、少しほっとしました。授業では、25分間で走る距離の目標を基に、校庭1周あたりの目標ラップタイムを意識しながら走りました。

大会当日は、延期に加え、雨の日が続いたことで、久しぶりに外を走る生徒も多かったのではないかと思います。多くの声援に見守られ、走りきることができました。レースでは、一緒に走っている仲間がいることや順位を競い合うことで、自己の記録へ挑戦する生徒の姿が見られました。何より、ゴールした後の子供たちの清々しい表情には、やりきったことへの達成感と自信が表れていました。

最後に、今回のロードレース大会を行うにあたり、ご協力いただいた保護者・地域の皆様、ありがとうございました。天候の心配もある中、多くの方々に支えていただき、無事終わることができました。母島小中学校のよき伝統の一つとして、このロードレース大会を受け継いでいきます。

令和2年度、母島小中学校は学力調査の結果や教員間での話し合いを踏まえ、研究テーマを絞り、日々の学習の取り組みや授業についての研究を行ってきました。昨年度は「プログラミング教育推進校」として、プログラミング教育についての研究を行いました。今年度は「基礎学力」「少人数指導」をキーワードとして、「読む力」「読解力」を育成するための研究を進めていくこととなりました。

例えば——私は算数が専門なのですが、算数の文章問題には、立式から計算、答えを出すという一連の過程があります。しかしその前提として、文章の題意（何を聞かれているのか）を読み取る必要があります。国語に限らず、あらゆる教科等で「必要な情報」を「正しく読み取る」力は重要であると言えます。

以上のような「必要な情報を正しく獲得する力」は、インターネットが日常に浸透した現代の社会においては、特に必須の能力なのではないでしょうか。日々刻々と変化する新型コロナウイルスの情報、それに対する国、自治体の対応、そしてまたそれらに対する様々な意見も飛び交っています。そのような中で、正しいことを見極めたり、自分の考えを確固たるものとしたりすることは、大人でも困難です。

今年度、母島小中学校では、小学校中学校それぞれで、様々な教科の授業研究を実践してきました。11月の学校のアンケートにおいて、「基礎的・基本的な知識・技能の習得ができるような授業が行われていますか」という項目がありました。児童・生徒の9割超が、肯定的な回答をしていました。その背景に今年度の研究の成果も、少なからずあるのではないかと考えています。

これから、今年度の成果と課題をまとめ、来年度の研究に向けての話し合いが始まります。

## 1月の生活指導

### 生活目標

「目標に向かって努力しよう」

- ・新年の目標を達成するために行動しよう。
- ・基本的な生活習慣を身に付けよう。
- ・自分から進んであいさつしよう。

### 安全指導 8日(金)

「登下校の安全な歩行、自転車の安全な乗り方」が重要指導目標です。安全な歩行について確認し、実践する態度を身に付けさせます。

### 避難訓練 予告なし

地震発生による津波の来襲を想定した避難訓練を行います。今月は、実施日・時間を予告しません。突然の放送の指示に対しても、安全に素早く冷静に避難行動ができるよう指導します。



※新型コロナウイルス感染拡大の状況次第では変更もあります。

## 学校公開・学習発表会

○学校公開 公開授業 令和3年1月24日(日)

小1～3年生 1、3、4校時

小4～6年生 1、3、4、6校時

中学生 1～5校時

○学習発表会

令和3年1月24日(日) 本校体育館

地域・保護者観覧時間

9:10～12:05 15:10～16:00

※新型コロナウイルス感染症対策のため地域・保護者観覧時間を午前と午後に設定しています。

### 展示内容

- ・小学校、中学校各学年の展示
- ・小学校図画工作科、家庭科、理科
- ・小学校、中学校各学年の書写
- ・中学校美術科、技術科、家庭科、英語科
- ・料理・ものづくり部
- ・母島保育園、小笠原小学校
- ・PTA 陶芸

※小学校図工科、家庭科の作品は、各学年の展示に含まれています。

### 当日の予定

- ・(小学校)「総合的な学習の時間」「太鼓」発表会  
9:10～10:10 本校体育館  
学習発表 小3～6年 太鼓 小4～6年
- ・一般作品の展示は募集を停止いたしました。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 1月の主な行事予定

			16	土	
1	金	元旦 海開き	17	日	
2	土		18	月	小3集会 中朝礼 SC在島
3	日		19	火	SC在島
4	月		20	水	SC在島
5	火		21	木	パンの日
6	水		22	金	英検
7	木	冬季休業終	23	土	
8	金	始業式 安全指導	24	日	学校公開・学習発表会(小)〈総合的な学習・和太鼓発表会〉
9	土		25	月	振替休業日
10	日		26	火	
11	月	成人の日	27	水	
12	火		28	木	
13	水		29	金	職場訪問(中1)
14	木	ユネスコ集会(小)	30	土	
15	金	薬物乱用防止教室(小6 中全)	31	日	

### 令和3年度卒業式日程のお知らせ

卒業式の日程は以下の通りです。

令和3年3月20日(土) 午前10時より

